

アカマツ林の種類の違い

アカマツ林の種類		アカマツの美林	マツ枯れ林	岩場のアカマツ林	コシダのアカマツ林
調査地点数		24	10	4	3
森の景観	森の高さ(m)	17	16	6	7
	林冠の植被率(%)	68	44	31	45
	林内の樹木の植被率(%)	121	115	31	43
	コシダ・ウラジロの植被率(%)	11	12	11	93
	立ち枯れ本数	0	2	0	0
	大きな岩の有無	-	-	有	-
特徴づける樹木	■アカマツの美林を特徴づける樹木				
	ハイノキ (常)	○		○	
	バイカツツジ (落)	○			
	ミヤマシキミ (常)	○			
	■岩場のアカマツ林とコシダのアカマツ林を特徴づける樹木				
	ネズ (針)	○	○	◎	◎
	ツクシハギ (落)	r		◎	○
	ガンピ (落)			◎	○
	■岩場のアカマツ林を特徴づける植物				
	ナツハゼ (落)	○	○	◎	
	トダシバ (草)			◎	
	ミヤジマママコナ (草)		○	◎	
	ベニドウダン (落)	r		○	
	シノブ シダ			○	
	■コシダのアカマツ林を特徴づける植物				
	コシダ シダ	○	○	◎	◎
	ウラジロ シダ	○	○		○
種多様性	常緑樹 種数	9	11	8	5
	落葉樹 種数	19	23	17	11
	その他 種数	6	6	6	4
	合計	35	41	31	20

・種名の後の(常)は常緑樹, (落)は落葉樹, (針)は針葉樹、(草)は草本を示す。

・表中の記号は出現頻度を示す。◎:40%超, ○:40%以下～5%超, r:5%以下

・森の景観、種多様性の数値は、森林タイプごとの平均値。

・森の景観の林内の樹木の植被率は、亜高木、低木の積算値。

・種多様性は、100㎡あたりの平均出現種数を示す。

「その他」は、常緑樹、落葉樹以外(草本、ササ、針葉樹など)の種数。